

2024年3月期第3四半期 決算説明資料

ヤマシンフィルタ株式会社

2024年2月5日

- 北米中心に建機市場は堅調に推移したものの、前年度のコロナ回復需要の影響により減収。適正価格への価格転嫁実施による収益改善は着実に進展も、販売数量減少、原料高・セールスミックス等の影響により減益。

建機用フィルタ事業（事業環境）

市場

日本

北米

アジア

欧州

中国

➡ 建機の稼働時間と新車需要は概ね堅調に推移 ⬅ 需要低迷継続

主要原材料

高騰

エネルギーコスト

高騰

エアフィルタ事業（事業環境）

オフィスビル等の交換需要は回復

CO₂削減や産業廃棄物削減といった環境課題のもと

製品の高い競争力・信頼性を活かし

ビジネスの拡大を図る

2024年3月期
第3四半期
業績動向

連結売上高：**133億7百万円**

前年同期比：**5.7%減収**

連結営業利益：**9億38百万円**

前年同期比：**12.1%減益**

※自己資本比率：**81.2%**

建機用フィルタ

前年同期比 6.8%減収 113億25百万円

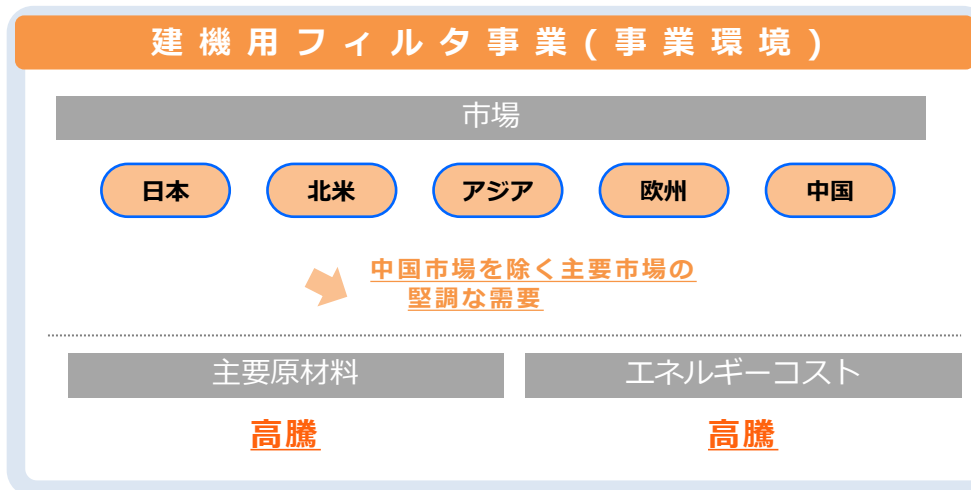
中国以外の主要市場における建機の稼働時間と新車需要は堅調に推移
前年度におけるコロナ渦からの回復特需により減収

エアフィルタ

前年同期比 0.8%増収 19億82百万円

ビル空調用フィルタの交換需要が増加

- 前回公表値と比較し、第4四半期以降は中国市場を除く主要市場の堅調な需要に支えられ増収見通し。利益面では価格転嫁、原価低減活動効果により増益が見込まれ上方修正を実施。



**2024年3月期
業績動向**

連結売上高：174億10百万円
前回公表値比： 0.1%増収

連結営業利益：10億90百万円
前回公表値比： 32.9%増益

※EPS10.7 (+3.4) ROE3.6% (+1.1Pt)

建機用フィルタ	前回公表値比	0.1%増収	147億30百万円	ロシア、中東情勢含め外部環境は不透明、建機需要は減少傾向、価格転嫁、原価改善により増益見通し
エアフィルタ	前回公表値比		26億80百万円	前回公表値を据え置き

I

2024年3月期第3四半期実績及び2024年3月期通期見通し

P4

II

市場を取り巻く環境

P31

III

今後の戦略

P40

決算

I 2024年3月期第3四半期実績及び 2024年3月期通期見通し

2024年3月期 第3四半期業績 (2023年10月-12月)

		2023/3期	2024/3期	前年同期比	
		Q3 実績	Q3 実績	増減額 (百万円)	増減率
		金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率
売上高		4,995	4,598	△397	△7.9%
	建機用フィルタ※	4,298	3,914	△383	△8.9%
	エアフィルタ	697	683	△13	△1.9%
営業利益 (セグメント利益)		546	517	△28	△5.2%
	建機用フィルタ	506	485	△21	△4.2%
	エアフィルタ	40	32	△7	△17.9%
営業利益率		10.9%	11.3%	0.3Pt	
経常利益		380	523	142	37.6%
経常利益率		7.6%	11.4%	3.8Pt	
四半期純利益		275	411	136	49.6%
四半期純利益率		5.5%	9.0%	3.4Pt	
為替レート (円) (期中平均値)	USD	136.5	143.3	6.8	5.0%
	EUR	140.6	155.3	14.7	10.4%

※ 「建機用フィルタ」には、建機用フィルタ、産業用フィルタ、プロセス用フィルタを含んでおります。

(単位：百万円)

	2023/3期 末	2024/3期 Q3末	増減額	増減率
流動資産	12,923	13,397	473	3.7%
現金及び預金	4,113	5,039	925	22.5%
受取手形及び売掛金	4,446	4,549	102	2.3%
棚卸資産	4,141	3,582	△ 558	-13.5%
その他	221	225	4	2.0%
固定資産	12,658	12,500	△ 157	-1.2%
有形固定資産	11,683	11,439	△ 243	-2.1%
無形固定資産	172	205	32	18.9%
投資その他資産	801	855	53	6.7%
資産合計	25,581	25,897	316	1.2%

	2023/3期 末	2024/3期 Q3末	増減額	増減率
流動負債	3,343	3,911	568	17.0%
支払手形及び買掛金	1,453	1,612	159	10.9%
短期借入金及び 1年内返済予定 長期借入金	683	1,203	520	76.1%
その他	1,206	1,096	△ 110	-9.1%
固定負債	1,260	962	△ 298	-23.7%
長期借入金	722	420	△ 302	-41.8%
退職給付に係る負債	257	281	23	9.3%
その他	280	260	△ 19	-7.0%
純資産合計	20,977	21,023	45	0.2%
負債・純資産合計	25,581	25,897	316	1.2%

自己資本比率 82.0% 81.2%

	2023/3期	2024/3期	前年同期比	
	Q3 実績	Q3 実績	増減額 (百万円)	増減率
	金額 (百万円)	金額 (百万円)		
建機用フィルタ	3,881	3,561	△320	△8.2%
ライン品	1,562	1,386	△176	△11.3%
補給品	2,318	2,174	△144	△6.2%
産業用フィルタ	187	164	△22	△11.9%
プロセス用フィルタ	229	188	△41	△18.0%
建機用フィルタ 合計	4,298	3,914	△383	△8.9%
エアフィルタ	697	683	△13	△1.9%
売上高合計	4,995	4,598	△397	△7.9%

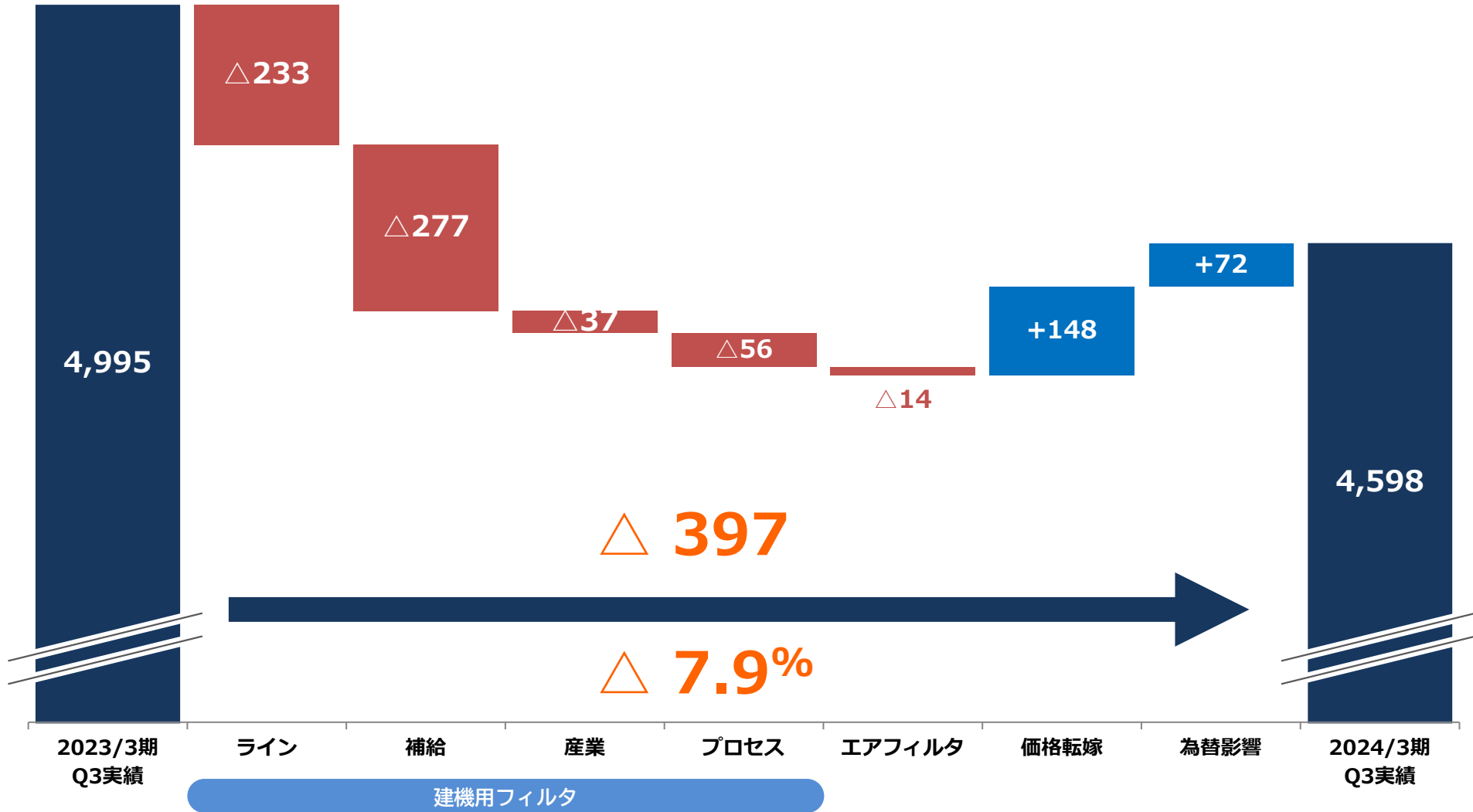
	2023/3期 Q3 実績		2024/3期 Q3 実績		前年同期比	
	金額（百万円）	構成比	金額（百万円）	構成比	増減額（百万円）	増減率
建機用フィルタ※	4,298	86.0%	3,914	85.1%	△383	△8.9%
国内	2,168	43.4%	1,845	40.1%	△322	△14.9%
北米	831	16.6%	922	20.1%	90	10.9%
中国	336	6.7%	246	5.4%	△90	△26.9%
アジア	532	10.7%	419	9.1%	△113	△21.2%
欧州	426	8.5%	480	10.5%	54	12.7%
その他（中東他）	2	0.0%	0	0.0%	△1	△81.5%
エアフィルタ（国内）	697	14.0%	683	14.9%	△13	△1.9%
売上高合計	4,995	100.0%	4,598	100.0%	△397	△7.9%

※ 「建機用フィルタ」には、建機用フィルタ、産業用フィルタ、プロセス用フィルタを含んでおります。

* 上記の地域別の数値は請求書送付先基準で集計しております。

売上高の増減要因 (2023/10-12)

(単位：百万円)



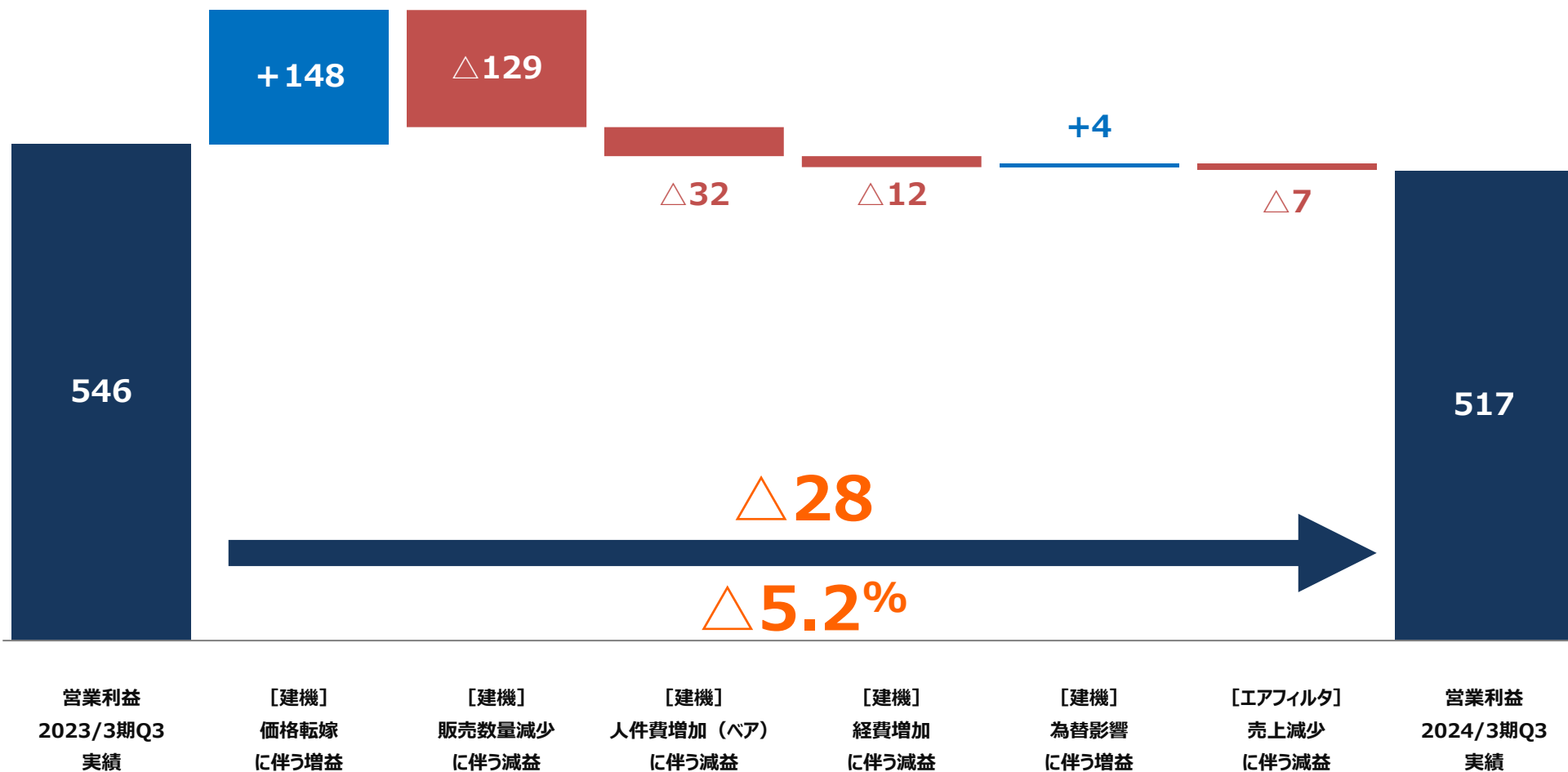
* 「産業」には、ヘルスケア製品群を含めております。

営業利益の増減要因 (2023/10-12)

(単位：百万円)

営業利益率
10.9%

営業利益率
11.3%



2024年3月期 第3四半期 累計業績 (2023年4月-12月)

		2023/3期 Q3累計 実績	2024/3期 Q3累計 実績	前年同期比	
		金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率
売上高		14,118	13,307	△810	△5.7%
	建機用フィルタ※	12,151	11,325	△826	△6.8%
	エアフィルタ	1,967	1,982	15	0.8%
営業利益 (セグメント利益)		1,067	938	△128	△12.1%
	建機用フィルタ	1,022	866	△156	△15.3%
	エアフィルタ	44	72	27	61.5%
営業利益率		7.6%	7.1%	△0.5Pt	
経常利益		839	941	102	12.2%
経常利益率		5.9%	7.1%	1.1Pt	
四半期純利益		546	637	91	16.7%
四半期純利益率		3.9%	4.8%	0.9Pt	
為替レート (円) (期中平均値)	USD	136.5	143.3	6.8	5.0%
	EUR	140.6	155.3	14.7	10.4%

※ 「建機用フィルタ」には、建機用フィルタ、産業用フィルタ、プロセス用フィルタを含んでおります。

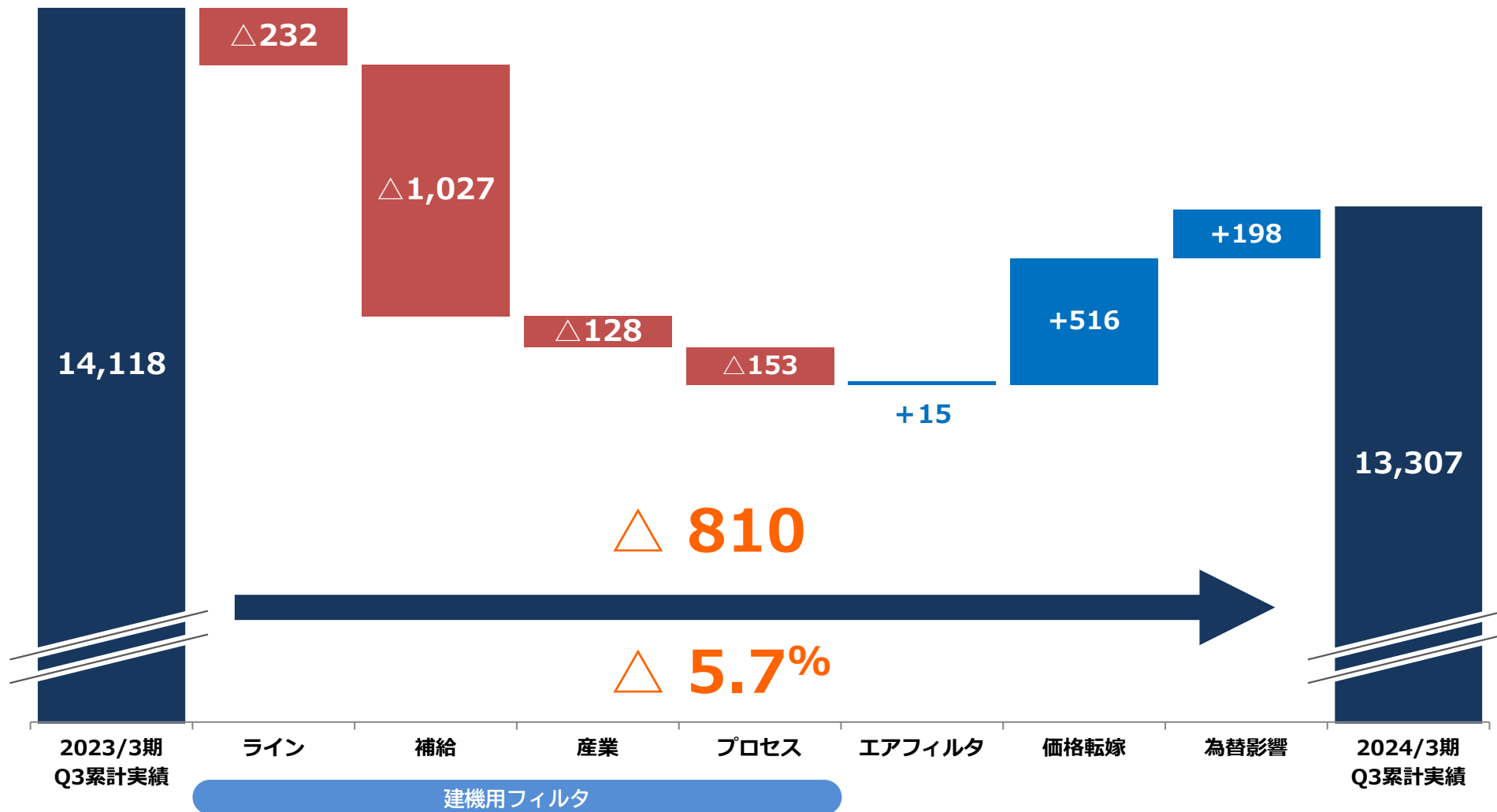
	2023/3期	2024/3期	前年同期比	
	Q3累計 実績	Q3累計 実績	増減額 (百万円)	増減率
	金額 (百万円)	金額 (百万円)		
建機用フィルタ	10,913	10,300	△613	△5.6%
ライン品	4,326	4,356	30	0.7%
補給品	6,587	5,943	△643	△9.8%
産業用フィルタ	570	477	△93	△16.3%
プロセス用フィルタ	667	546	△120	△18.0%
建機用フィルタ 合計	12,151	11,325	△826	△6.8%
エアフィルタ	1,967	1,982	15	0.8%
売上高合計	14,118	13,307	△810	△5.7%

	2023/3期 Q3累計 実績		2024/3期 Q3累計 実績		前年同期比	
	金額（百万円）	構成比	金額（百万円）	構成比	増減額（百万円）	増減率
建機用フィルタ※	12,151	86.1%	11,325	85.1%	△826	△6.8%
国内	6,132	43.4%	5,248	39.4%	△883	△14.4%
北米	2,472	17.5%	2,212	16.6%	△259	△10.5%
中国	961	6.8%	921	6.9%	△40	△4.2%
アジア	1,275	9.0%	1,530	11.5%	254	19.9%
欧州	1,302	9.2%	1,410	10.6%	108	8.3%
その他（中東他）	6	0.0%	1	0.0%	△5	△80.5%
エアフィルタ（国内）	1,967	13.9%	1,982	14.9%	15	0.8%
売上高合計	14,118	100.0%	13,307	100.0%	△810	△5.7%

※ 「建機用フィルタ」には、建機用フィルタ、産業用フィルタ、プロセス用フィルタを含んでおります。

* 上記の地域別の数値は請求書送付先基準で集計しております。

(単位：百万円)



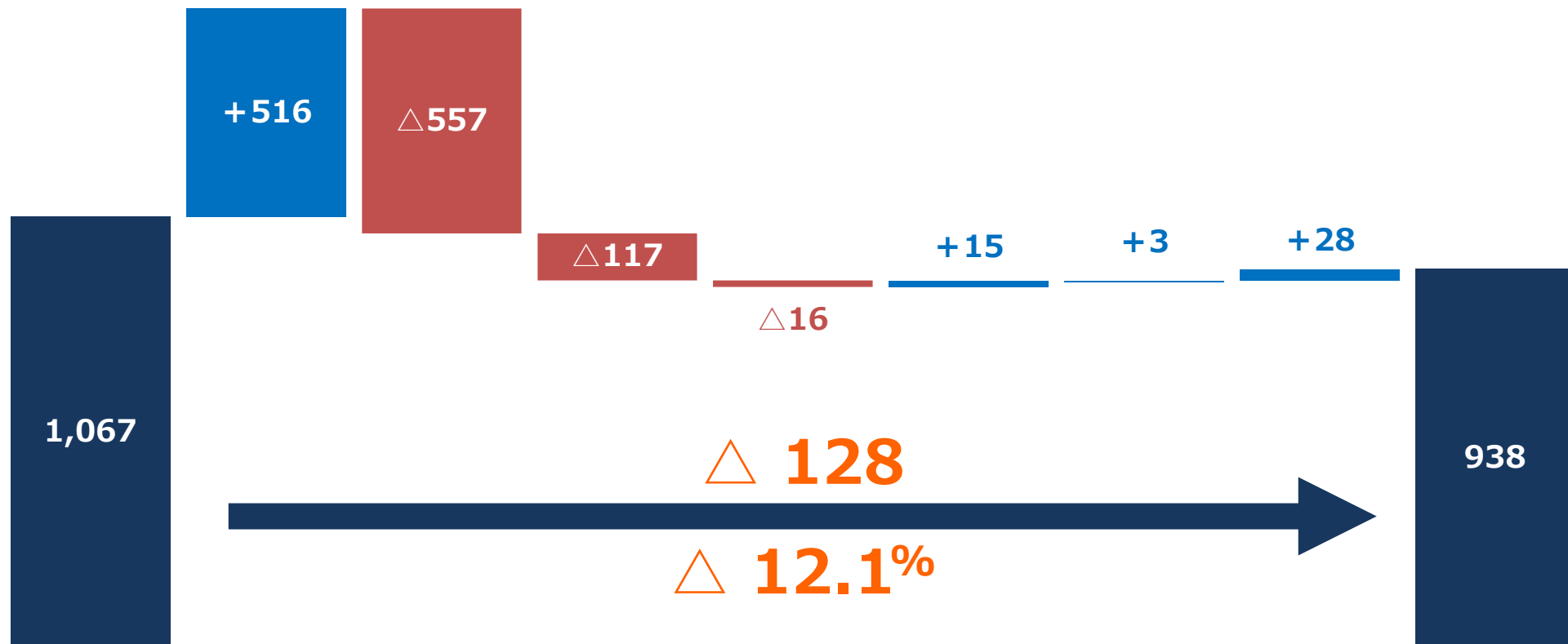
* 「産業」には、ヘルスケア製品群を含めております。

営業利益の増減要因 (2023/4-12)

(単位：百万円)

営業利益率
7.6%

営業利益率
7.1%



営業利益
2023/3期
Q3累計実績

[建機]
価格転嫁
に伴う増益

[建機]
販売数量減少
に伴う減益

[建機]
人件費増加(ヘア)
に伴う減益

[建機]
原材料費高騰
に伴う減益

[建機]
経費減少
に伴う増益

[建機]
為替影響
に伴う増益

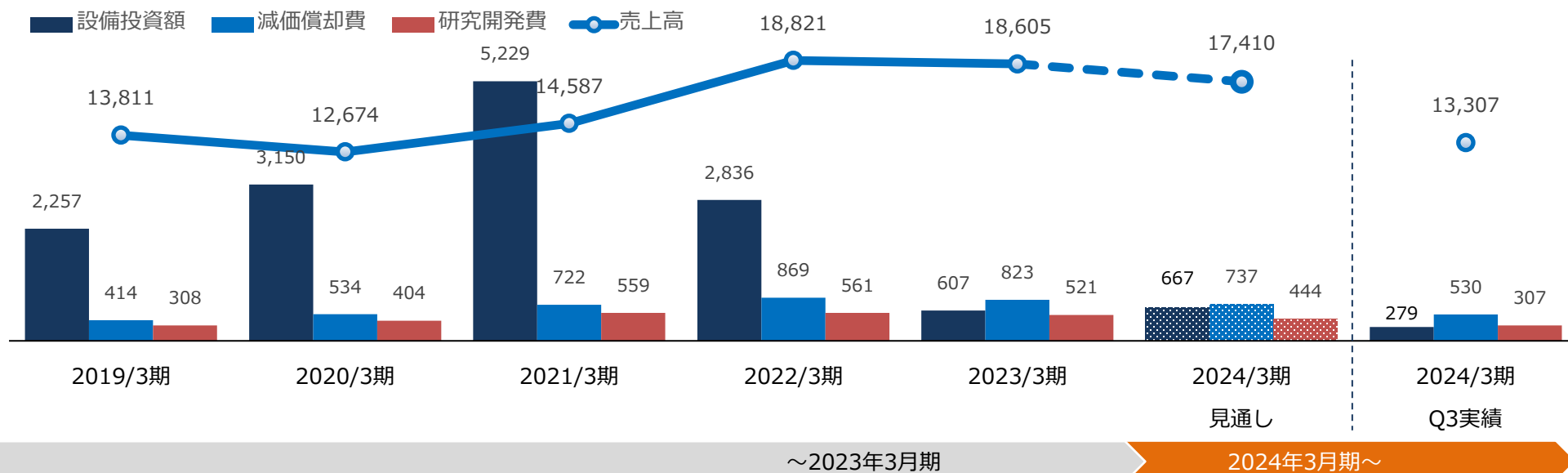
[エアフィルタ]
収益性改善
に伴う増益

営業利益
2024/3期
Q3累計実績

設備投資額、減価償却費及び研究開発費推移

単位 百万円	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2024年3月期
	実績	実績	実績	実績	実績	見通し	Q3 実績
売上高	13,811	12,674	14,587	18,821	18,605	17,410	13,307
設備投資額	2,257	3,150	5,229	2,836	607	667	279
土地・建物	1,587	2,682	3,193	1,488	34	23	13
その他設備投資	669	467	2,036	1,347	573	644	265
売上高比率	16.3%	24.9%	35.9%	15.1%	3.3%	3.8%	2.1%
減価償却費	414	534	722	869	823	737	530
売上高比率	3.0%	4.2%	5.0%	4.6%	4.4%	4.2%	4.0%
研究開発費	308	404	559	561	521	444	307
売上高比率	2.2%	3.2%	3.8%	3.0%	2.8%	2.6%	2.3%

売上高及び設備投資額・減価償却費・研究開発費の推移



- 生産技術・管理・システムの総合的な改善を実施し、利益体制の強化を図る

PAC23



Promptly
迅速



Activated
かつ効果的な



Cost reduction
コスト削減計画

20

23

■ 削減目標・実績金額

単位：百万円

		Q1 目標	Q1 実績	Q2 目標	Q2 実績	Q3 目標	Q3 実績	Q4 目標	Q4 実績	通期 目標	通期 実績
PAC23	製造原価	46	51	54	55	54	64	44		200	171
	販管費	3	2	3	2	3	2	3		12	8
合計		49	54	57	58	57	67	48		212	179

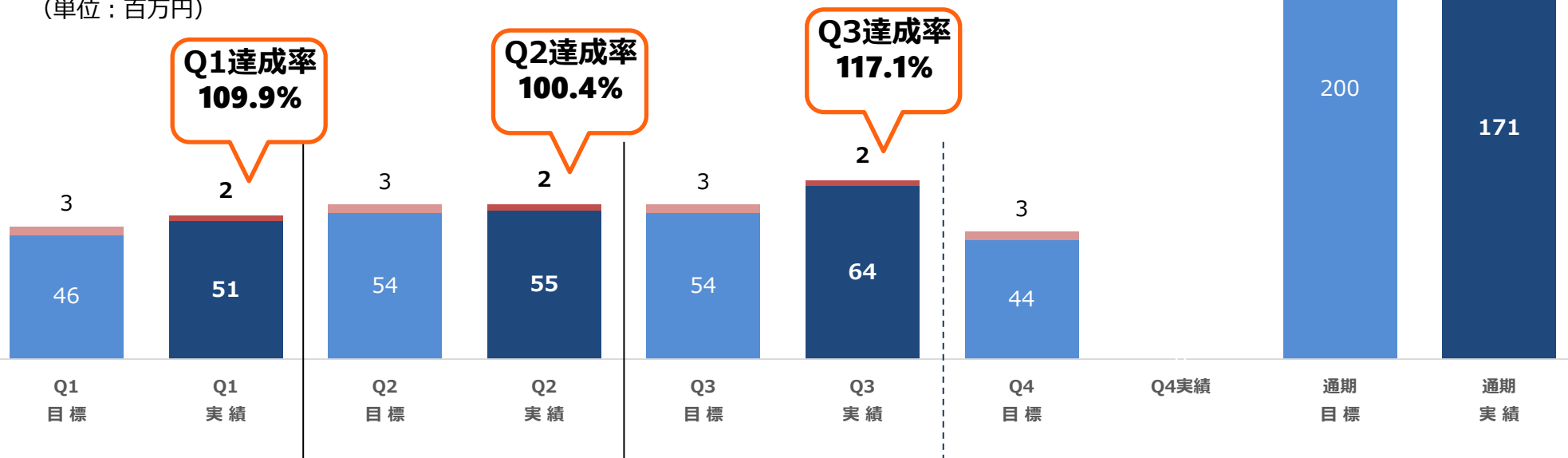
通期進捗率
84.4%

■ 進捗状況

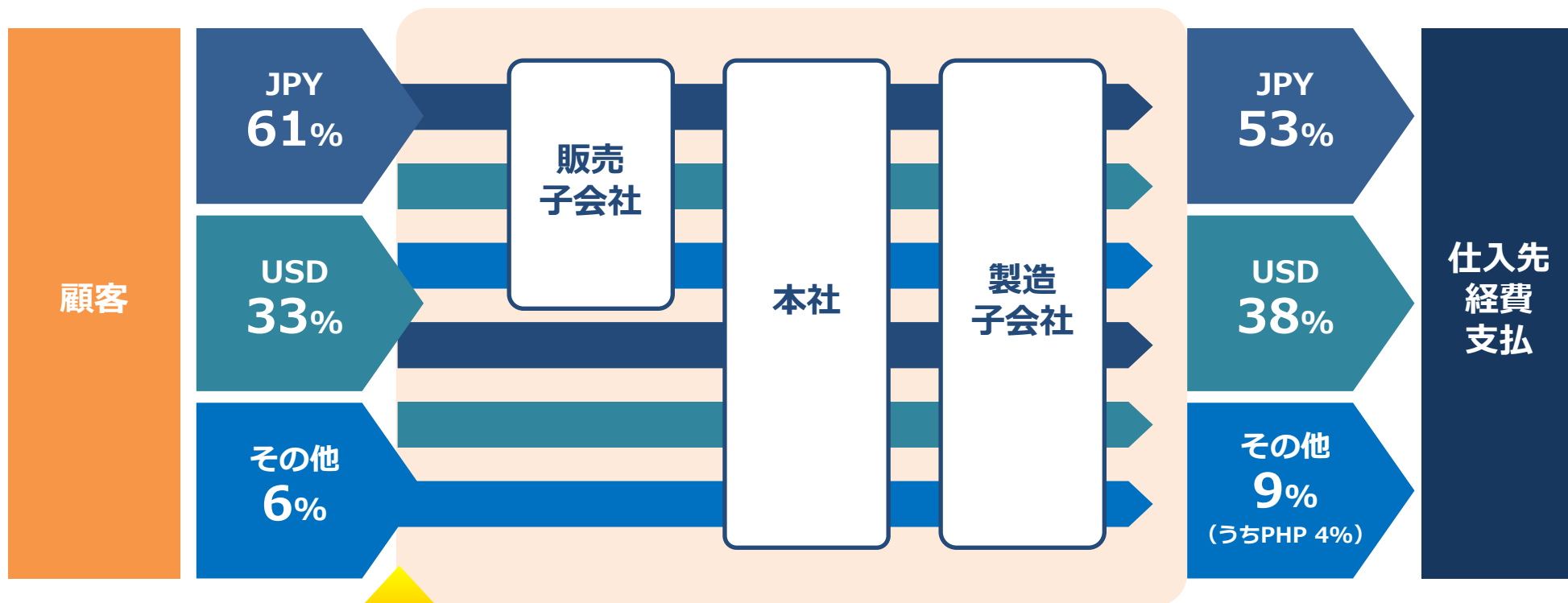
(単位：百万円)

■ 製造原価

■ 販管費



- EUR円安進行及び東南アジア地域等のUSD建て売上増加に伴い約3百万円の営業利益へのプラス影響



取引通貨の6割はJPY

- 為替が1円円安になった場合の営業利益影響額は軽微（2023年4月-12月）
- 為替マリー強化を図る

- 『MAVY's』は当社の企業価値の持続的成長を判断する最重要経営指標
- 『MAVY'sスプレッド』の目標を設定し、資本コスト(WACC)の最適化と収益力(ROIC)の最大化を図ることにより長期的持続的成長に努める

MAVY'sとは (ROIC – WACC)

Maximizing
Added
Value of
Yamashin Filter
Spread

投下資本の利潤最大化を目指し、
各責任部署が (KPI) を設定し
業務に取り組む (KSF) ための
最重要指標 (KGI)

MAVY's
スプレッド拡大により
ステークホルダーの期待に応える

各指標に対して、担当部署を
割り振り、各KPIを設定して
目標達成に向けた業務運営を
全社にて行う

- ROIC改善 (収益力) によりMAVY'Sスプレッドは着実に改善、中期的な成長戦略の開示によりPBR向上を図る

Key Goal Indicator (KGI)	Key Performance Indicator (KPI)	Key Success Factor (CFS)	責任部署	24.3期部門目標 (action plan)	24.3期進捗	
<p>※KPI算定の前提</p> <p>Prv : 2023/3期 通期実績</p> <p>Cur : 2024/3期 修正予算 (2024/2/5開示)</p>	<p>売上高伸長率</p> <p>Prv: -1.1%</p> <p>Cur: -6.4%</p>	<p>新製品開発</p> <p>純正率向上</p>	<p>営業・開発</p>	<ul style="list-style-type: none"> 価格転嫁推進 建機:主要顧客シェア拡大(ロングライフ、センサ) 建機:中国企業への参入拡大・加速 エアフィルタ:新製品(NanoWhelp)による販売拡大(直販、国内外) 新規事業領域への進出 	<ul style="list-style-type: none"> 顧客との価格転嫁交渉継続 ハイブリッドフィルタの各社提案進展 中国系建機メーカー向け新機種採用実績向上 エアフィルタ新製品販売促進 アパレル業界向け供給継続進展(脱グワン) 	
<p>売上高営業利益率</p> <p>Prv: 6.6%</p> <p>Cur: 6.3%</p>	<p>売上総利益率</p> <p>Prv: 39.3%</p> <p>Cur: 41.5%</p>	<p>売上原価率</p> <p>Prv: 60.7%</p> <p>Cur: 58.5%</p>	<p>購買力強化</p> <p>歩留り改善</p>	<p>生産</p>	<ul style="list-style-type: none"> PAC23 購買力強化、物流コスト低減 生産管理の改善 	<ul style="list-style-type: none"> 購買先の評価基準の見直しと集約実施完了 共通購買(アクシー)による調達コスト削減 計画的な保守・保全実施による歩留まり改善、製造原価削減実行進展
	<p>販管費率</p> <p>Prv: 32.7%</p> <p>Cur: 35.2%</p>	<p>減価償却費率</p> <p>Prv: 4.4%</p> <p>Cur: 4.2%</p>	<p>投資計画</p>	<p>経営企画</p> <p>財務・経理</p>	<ul style="list-style-type: none"> M&A(収益拡大・経営安定化手段) →M&A先企業の情報収集 →不織布事業体買収(下流) →新素材開発企業買収(上流) 	<ul style="list-style-type: none"> 国内外のM&Aデータの収集並びに潜在可能性あるM&A先とのコミュニケーションの強化(電話会議等)
		<p>研究開発費率</p> <p>Prv: 2.8%</p> <p>Cur: 2.6%</p>	<p>テーマの絞り込み</p> <p>優先順位</p>	<p>開発</p>	<ul style="list-style-type: none"> 新素材の開発(リサイクル、バイオマス等) IoTの取り組み エアレーション他技術開発 開発段階からの原価低減 	<ul style="list-style-type: none"> ナノファイバー製エアフィルタ製品化加速 各得意先各種センサー試験品供給 産学連携による新素材開発の加速 原価企画委員会によるVA・VE活動実施
		<p>人件費率</p> <p>Prv: 14.7%</p> <p>Cur: 17.7%</p>	<p>最適な人員構成</p>	<p>人事・総務</p>	<ul style="list-style-type: none"> タレントマネジメント制度策定・運用 	<ul style="list-style-type: none"> 次世代マネジメント層の発掘 製品開発に向けた研究要員の増員 事業再編にかかる職業専門家スタッフの採用
<p>ROIC</p> <p>Prv: 3.1%</p> <p>Cur: 3.8%</p>		<p>売上債権回転率</p> <p>Prv: 4.1</p> <p>Cur: 3.9</p>	<p>債権管理</p>	<p>営業</p> <p>財務・経理</p>	<ul style="list-style-type: none"> 債権回収率の改善 ペーパレス化推進 	<ul style="list-style-type: none"> 運転資金改善に向けた債権回収の効率化・合理化対応
<p>WACC</p> <p>Prv: 7.5%</p> <p>Cur: 7.5%</p>	<p>運転資本回転率</p> <p>Prv: 2.7</p> <p>Cur: 2.6</p>	<p>棚卸資産回転率</p> <p>Prv: 4.2</p> <p>Cur: 4.5</p>	<p>適正在庫の設定</p>	<p>生産</p> <p>営業</p>	<ul style="list-style-type: none"> 全社棚卸資産の圧縮 	<ul style="list-style-type: none"> 棚卸資産のバレット分析に基づく適正在庫量の決定ならびに削減計画の実行中
<p>MAVY's</p> <p>Prv: -4.4%</p> <p>Cur: -3.7%</p>	<p>投下資本回転率</p> <p>Prv: 0.8</p> <p>Cur: 0.8</p>	<p>仕入債務回転率</p> <p>Prv: 5.4</p> <p>Cur: 6.6</p>	<p>債務管理</p>	<p>生産</p>	<ul style="list-style-type: none"> ワーキングキャピタル改善 ペーパレス化推進 	<ul style="list-style-type: none"> 運転資金の改善に向けた債務支払い回転率の適正化
<p>ROE</p> <p>Prv: 3.1%</p> <p>Cur: 3.6%</p>		<p>有形固定資産回転率</p> <p>Prv: 1.6</p> <p>Cur: 1.5</p>	<p>設備計画</p> <p>(R&D・生産)</p>	<p>経営企画</p> <p>総務・生産・開発</p>	<ul style="list-style-type: none"> 投資回収効果最適化 	<ul style="list-style-type: none"> 投資収益回収期間の妥当性分析による開発及びR&D投資、優先判断の実行
<p>PBR</p> <p>Prv: 1.16</p> <p>Cur: 1.27</p>	<p>固定資産回転率</p> <p>Prv: 1.5</p> <p>Cur: 1.4</p>	<p>無形固定資産回転率</p> <p>Prv: 90.8</p> <p>Cur: 92.0</p>	<p>投資計画</p>	<p>経営企画</p> <p>財務・経理</p>	<ul style="list-style-type: none"> 知財戦略の策定とアクションプランの作成 	<ul style="list-style-type: none"> 戦略の作成と行動計画の立案及び関係者への研修強化 中国市場での積極的特許出願

2024年3月期 通期業績見通し

建機用フィルタ事業

- ロシア、中東情勢含め外務環境は不透明な状況が継続、第4四半期の建機需要は減少傾向
- エネルギーコストや資材アルミ及び鋼材を中心とした主要原材料価格の高騰の継続
- 価格転嫁の進展、設計開発段階での原価低減、原材料コストの削減、製造プロセスの改善、品質管理の更なる強化を進めることによりコスト削減を図る

エアフィルタ事業

- 既存製品の交換需要は堅調に推移
- ナノファイバー製エアフィルタをはじめとした高付加価値製品の展開により、オフィスビルや商業施設、工場等への採用に向けた取り組み進展
- 価格転嫁継続に加え、生産効率の改善を軸とした原価低減活動による収益性改善を見込む

		2023/3期	2024/3期	2024/3期	2023/11/6開示 修正予算比 (百万円)
		実績 (百万円)	2023/11/6開示 修正予算 (百万円)	2024/2/5開示 修正予算 (百万円)	
売上高		18,605	17,390	17,410	20
	建機用フィルタ※	15,945	14,710	14,730	20
	エアフィルタ	2,659	2,680	2,680	-
営業利益		1,235	820	1,090	270
	建機用フィルタ	1,150	730	1,000	270
	エアフィルタ	84	90	90	-
営業利益率		6.6%	4.7%	6.3%	1.5Pt
経常利益		915	860	1,130	270
経常利益率		4.9%	4.9%	6.5%	1.5Pt
当期純利益		645	520	760	240
当期純利益率		3.5%	3.0%	4.4%	1.4Pt
為替レート (円)	USD	135.5	145.0	145.0	-
	EUR	141.0	155.0	155.0	-

※「建機用フィルタ」には、建機用フィルタ、産業用フィルタ、プロセス用フィルタを含んでおります。

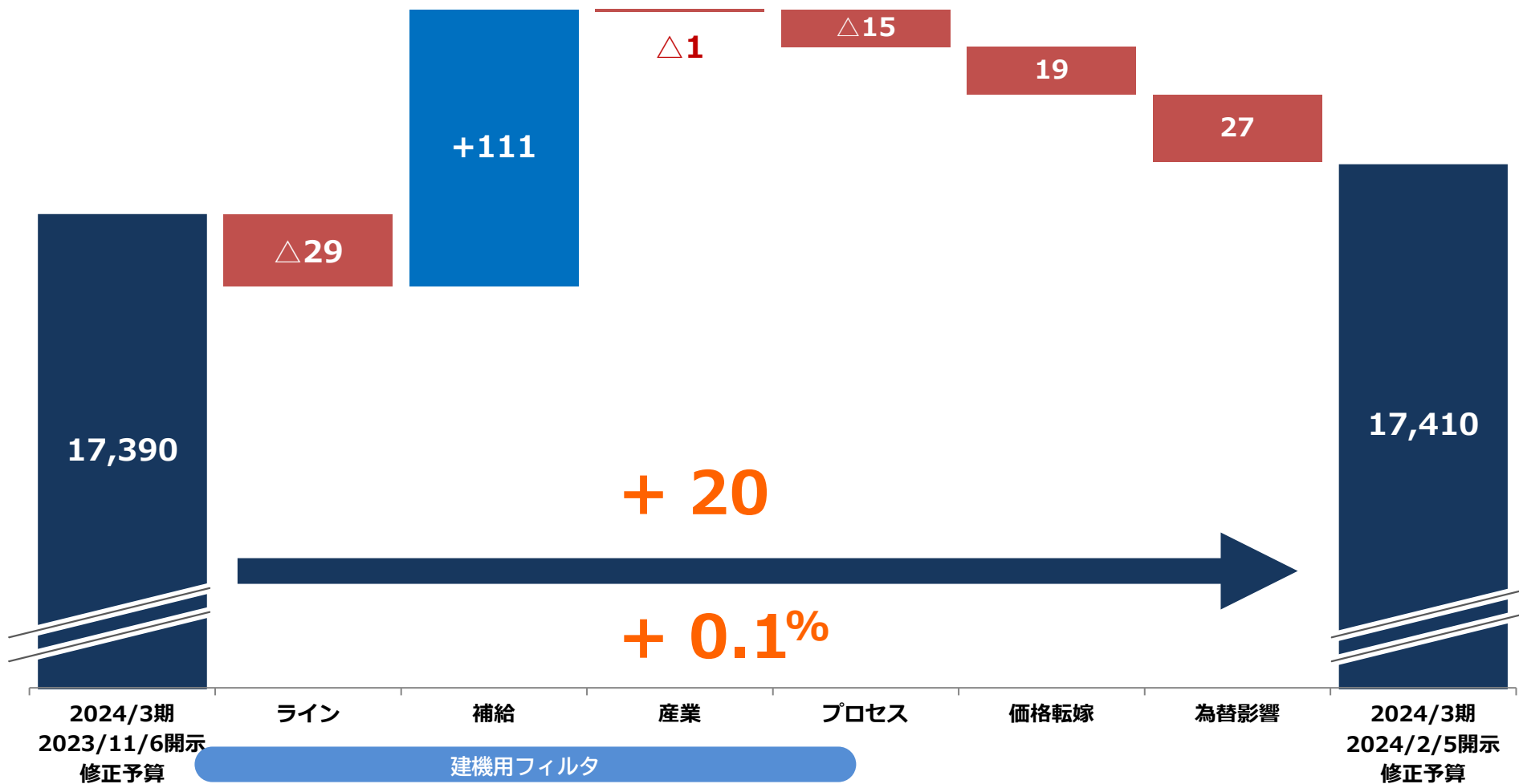
	2023/3期 実績		2024/3期 2023/11/6開示 修正予算		2024/3期 2024/2/5開示 修正予算		2023/11/6開示 修正予算比	
	金額 (百万円)	構成比	金額 (百万円)	構成比	金額 (百万円)	構成比	増減額 (百万円)	増減率
建機用フィルタ	14,328	77.0%	13,390	77.0%	13,431	77.1%	41	0.3%
ライン品	5,911	31.8%	5,865	33.7%	5,806	33.4%	△58	△1.0%
補給品	8,417	45.2%	7,525	43.3%	7,624	43.8%	99	1.3%
産業用フィルタ	749	4.0%	640	3.7%	633	3.6%	△7	△1.2%
プロセス用フィルタ	867	4.7%	678	3.9%	665	3.8%	△13	△2.0%
建機用フィルタ 合計	15,945	85.7%	14,710	84.6%	14,730	84.6%	20	0.1%
エアフィルタ	2,659	14.3%	2,680	15.4%	2,680	15.4%	—	—
売上高合計	18,605	100.0%	17,390	100.0%	17,410	100.0%	20	0.1%

	2023/3期 実績		2024/3期 2023/11/6開示 修正予算		2024/3期 2024/2/5開示 修正予算		2023/11/6開示 修正予算比	
	金額 (百万円)	構成比	金額 (百万円)	構成比	金額 (百万円)	構成比	増減額 (百万円)	増減率
建機用フィルタ*	15,945	85.7%	14,710	84.6%	14,730	84.6%	20	0.1%
国内	7,980	42.9%	6,887	39.6%	6,801	39.1%	△86	△1.2%
北米	3,150	16.9%	2,844	16.4%	2,966	17.0%	121	4.3%
中国	1,380	7.4%	1,258	7.2%	1,240	7.1%	△18	△1.4%
アジア	1,698	9.1%	1,899	10.9%	1,905	10.9%	6	0.3%
欧州	1,729	9.3%	1,817	10.5%	1,813	10.4%	△3	△0.2%
その他（中東他）	6	0.0%	2	0.0%	2	0.0%	0	△3.5%
エアフィルタ（国内）	2,659	14.3%	2,680	15.4%	2,680	15.4%	—	—
売上高合計	18,605	100.0%	17,390	100.0%	17,410	100.0%	20	0.1%

※「建機用フィルタ」には、建機用フィルタ、産業用フィルタ、プロセス用フィルタを含んでおります。

* 上記の地域別の数値は請求書送付先基準で集計しております。

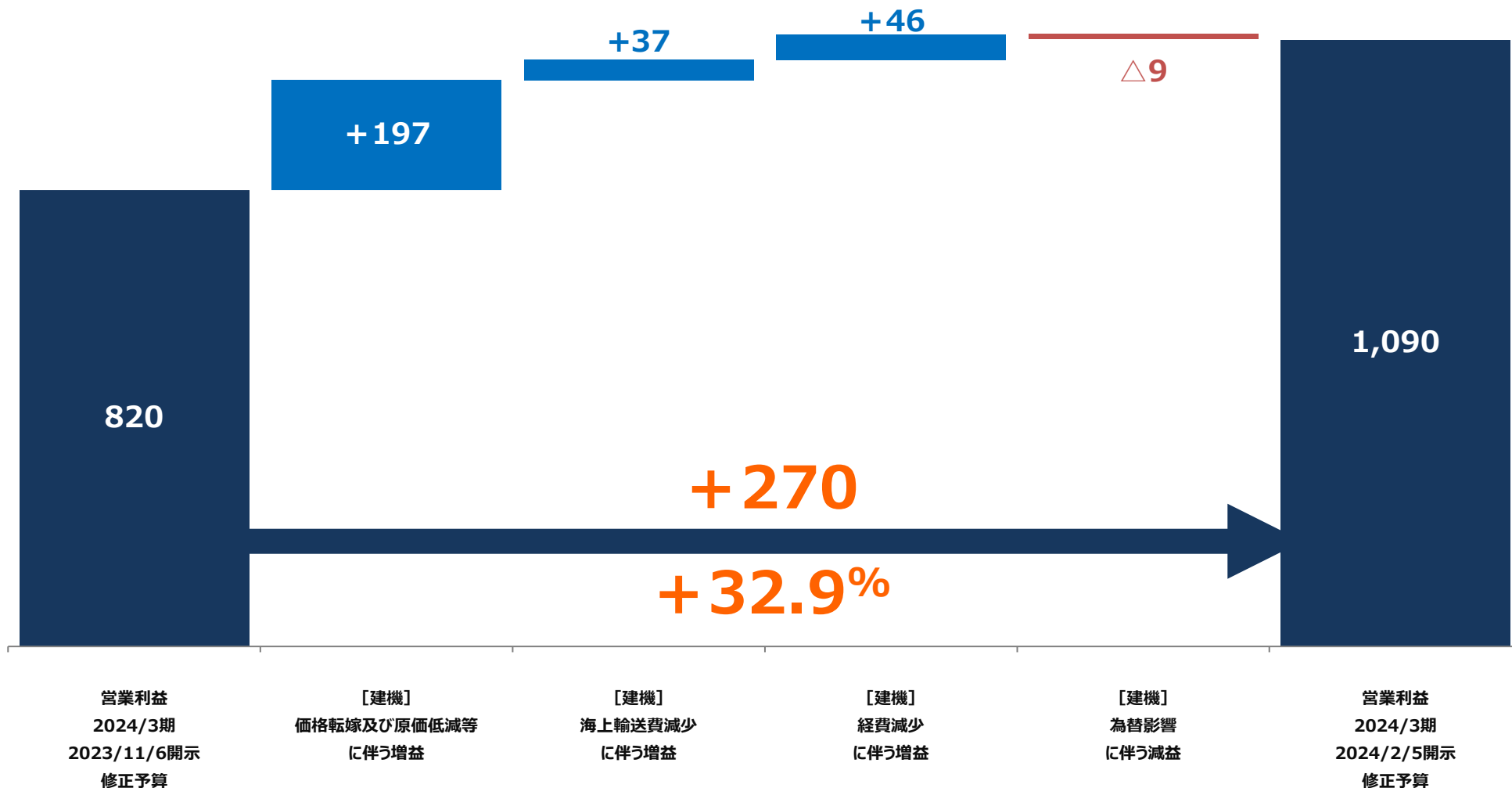
(単位：百万円)



(単位：百万円)

営業利益率
4.7%

営業利益率
6.3%



中間配当3.0円、期末配当3.0円の年間6.0円

	2021/3期	2022/3期	2023/3期	2024/3期 見通し
1株当たり 年間配当金	6.0円	6.0円	6.0円	6.0円
DOE ^{※1}	2.2%	2.1%	2.1%	2.0%
総還元性向 ^{※2}	59.3%	960.4%	75.6%	126.5%

※1 DOE（株主資本配当率）＝（年間配当総額÷株主資本）×100＝（ROE×配当性向）

※2 総還元性向＝{(配当金総額＋株主優待＋自己株式取得)÷親会社株主に帰属する当期純利益}×100

思

Ⅱ 市場を取り巻く環境

“建機市場を取り巻く環境”

- 第2四半期と比較して、事業環境に大きな変化点なし（不透明感は継続）
- 新車需要は北米のみ需要堅持するも、それ以外の市場では鈍化傾向
- アジア中心に稼働時間は堅調維持しているため、部品需要は安定的に推移

	2024/3 Q2	2024/3 Q3	今後の見通し
日本	エネルギー・原材料価格や物流コストの高騰があるものの建機の需要は堅調	原材料価格は高止まり建機の需要は堅調に推移	原材料価格は高止まり建機の需要は減少傾向
北米	主要原材料価格高騰の影響が継続するものの建機稼働時間と新車需要は堅調	主要原材料価格の高騰円安は継続建機稼働時間と新車需要は堅調	主要原材料価格は高止まり建機稼働時間と新車需要は緩やかに減少傾向
欧州	主要原材料価格高騰の影響により需要減の見通しがあるものの堅調	金利上昇やエネルギー価格高騰影響により軟調に推移	ロシア、中東情勢の長期化により需要減需要は減少見通し
アジア	景気減速が予想されるものの需要は堅調に推移	景気減速が予想され、経済の先行き不透明感があるものの需要は堅調に推移	景気減速が予想され需要は軟調需要は減少見通し
中国	経済の低迷により新車の販売の需要は低迷	不動産市況の低迷等に起因した経済活動の停滞により新車需要は低迷	経済の低迷により大幅な需要減少が継続

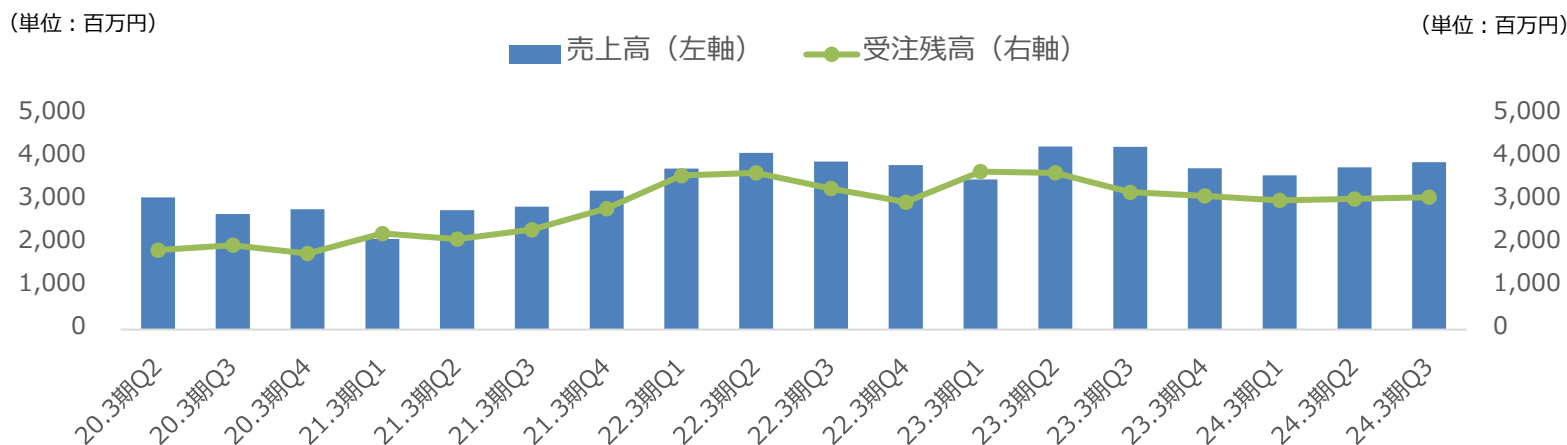
- 新車需要は小型機種を中心に緩やかながら減少傾向が継続
- 鉱山機械需要及びメンテナンス需要はアジアを中心に堅調な需要環境を維持
- 価格調整の進展に伴い、受注残高は同水準で推移する見込み

主要建機メーカー合計生産実績・計画（四半期推移） ※主要6社10%以上



**新車需要は
物量ベースでは
緩やかに減少**

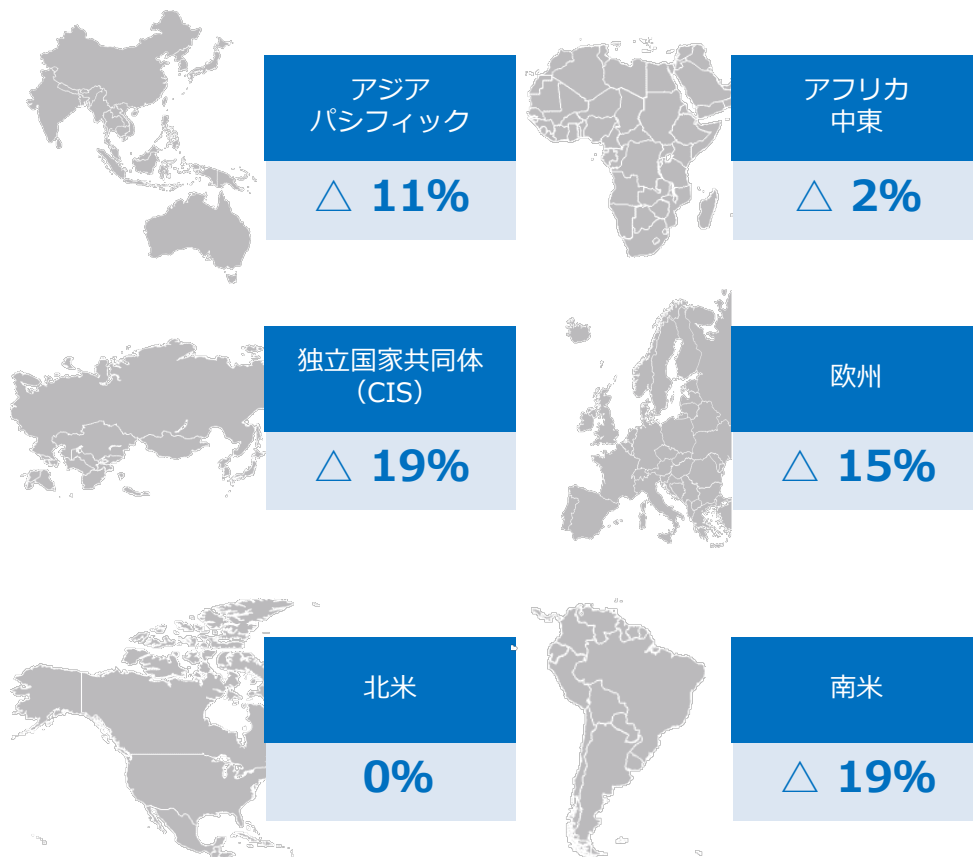
当社の建機用フィルタ売上高と確定受注残高内示受注残高（四半期推移）



**補給部品の
需要が底堅いため
受注は同水準維持**

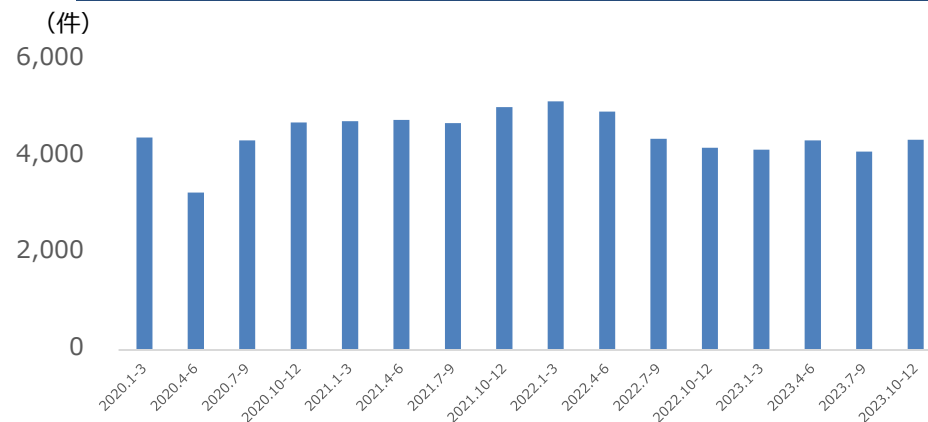
- 前年比マイナス地域が目立つが、北米市場のみ前年同等の需要を維持
- 北米の住宅着工件数は調整局面が継続するが、大幅減少する要素は少ない見通し
- インフラ投資などの非住宅需要やマイニング需要は堅調維持

地域別 建機需要の動向（指数）



デマンド動向指数（22年対23年予想）

北米市場 住宅着工件数の推移



(Bureau of the Censusより当社作成)

北米市場 総住宅在庫の推移



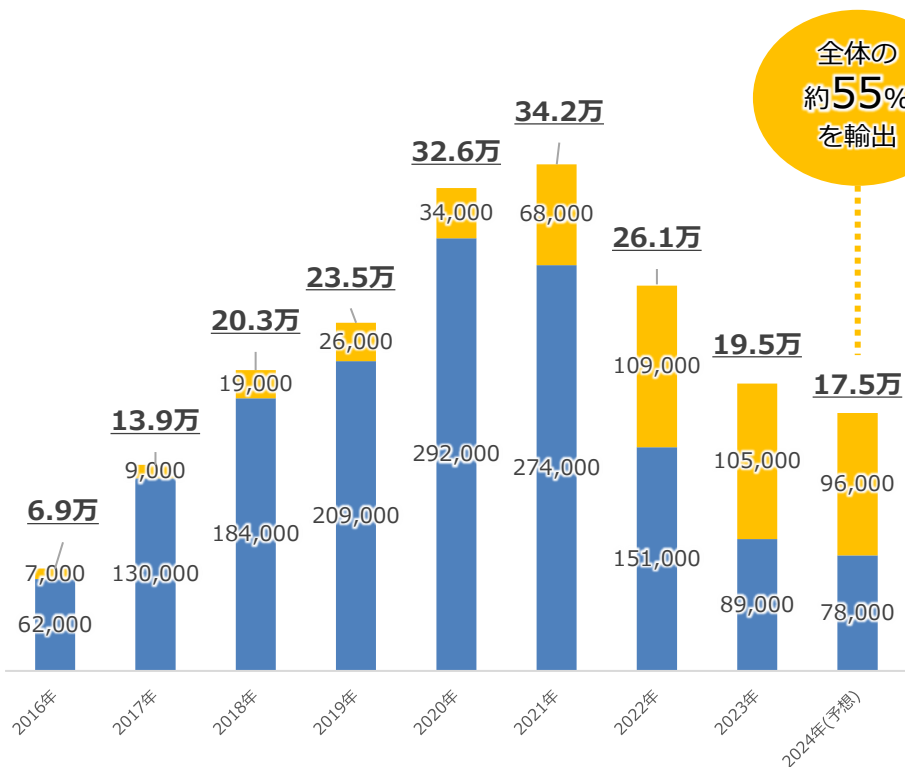
(TRADINGECONOMICSより引用)

TRADINGECONOMICS.COM | NATIONAL ASSOCIATION OF REALTORS

- 不動産市場の低迷長期化によって、建機需要も低水準のまま推移
- 輸出割合は約55%と高水準だが、海外需要も調整局面にあるため、今後は不透明

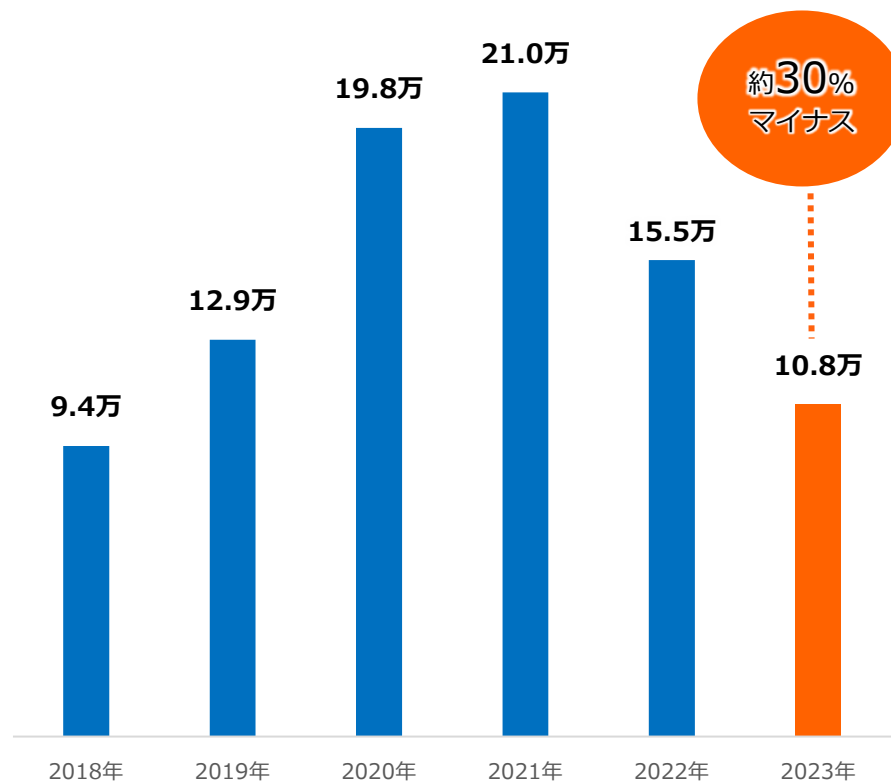
中国年間販売台数推移

(台) ■ 中国国内販売 ■ 海外輸出 合計



主要中国建機メーカー5社生産台数（計画）

(台)

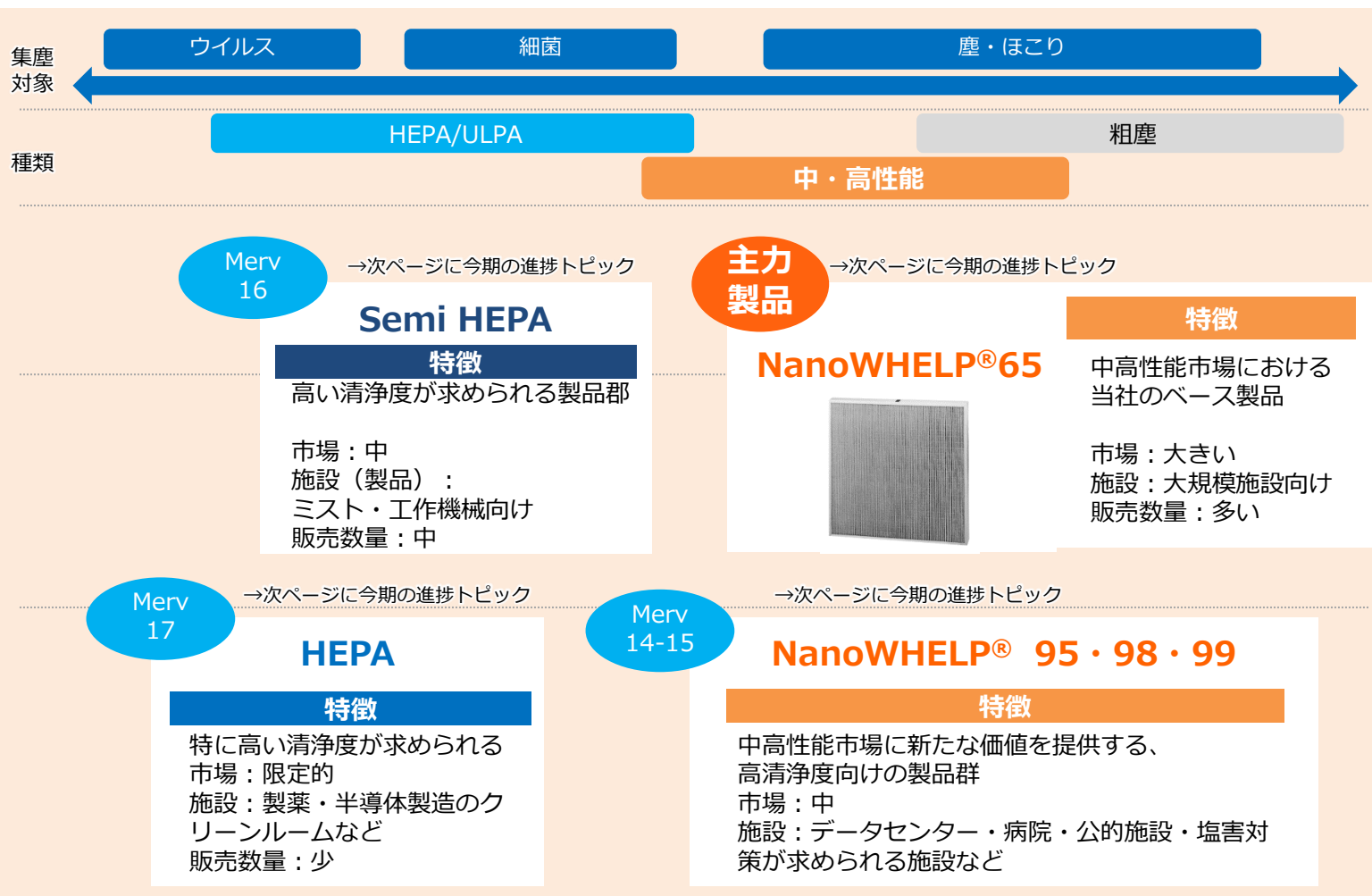


“エアフィルタ市場を取り巻く環境”

- 各セグメントで安定した需要環境を維持
- ビル建物ではオフィスなどリピート市場に緩やかに構造の変化がみられる
- 一般工場は設備投資の安定推移により、今後のメンテナンス需要に期待

	市場概要	市場環境	
		前期	今期見通し
ビル・建物	オフィス・商業ビル等に設置されている外気取入れユニット・屋内空調等のエアフィルタ	大型物件は、全国的に需要は堅調を維持するものの、小型物件は不安定な状態が継続すると予想	横ばい傾向だがスポット案件の増加で不安定感が増している。
一般工場	工場に設置されている外気取入れユニット・屋内空調等のエアフィルタ	大規模物件、改修工事ともに堅調を維持。	定期保守は維持される傾向で安定している。積極的な更新工事などは少し先になる見込み。
半導体工場	ケミカルフィルタの交換市場	設備投資の堅調な推移を予想	来期への動きは見られるが、今期内はやや停滞傾向。
環境機器	一般家庭で使われる住宅空調・空気清浄機のエアフィルタ	住宅着工件数は一旦落ち着くと予想。新築住宅着工数は長期的に右肩下がり予想。	横ばい傾向も中長期的には減少傾向が鮮明化。
車両	鉄道等の空調用エアフィルタ 建機の粉塵用エアフィルタ	鉄道の利用客回復を受けて交換需要は堅調を維持。	交換需要は堅調を維持。新規市場の動きは停滞傾向がみられる。

- 独自開発のナノファイバーろ材を用いたNanoWHELP®の認知度浸透が進む
- 販売チャネルの開拓・多様な物件実績の蓄積は順調に進展中



独自開発素材である
ヤマシン・ナノフィルタ®を
起点に各製品群に展開

想

Ⅲ 今後の戦略



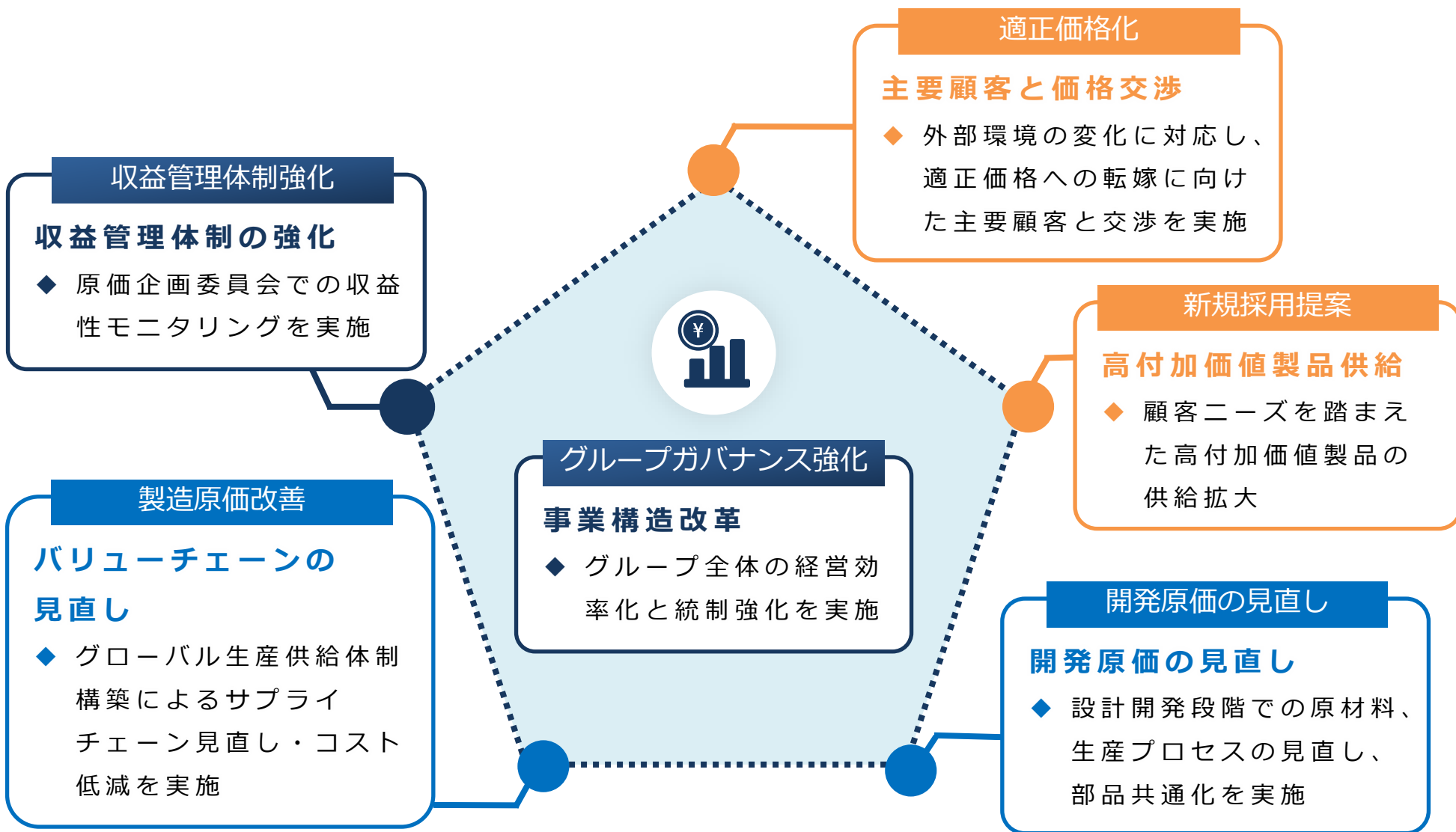
本業の稼ぐ力の改善と
経営基盤の再構築



ESG経営の
実践



資本コストや株価を
意識した経営の実現



目指すべきこと
サステナブルな社会の実現

取り組むべきテーマ

健康



空気



環境



事業を通じた強みの発揮

The Specialist in Filtration
YAMASHIN

建機

ESG経営の実践

モノづくりを極める技術マイスター
イノベーション創出力

エア

仕濾過事

ろかじにつかふる

- ESGの取り組みをまとめた「サステナビリティレポート2023」を発行



サステナビリティレポート2023

本年の主な掲載内容

トップメッセージ

社長・副社長の対談



環境配慮製品
特集

中長期
非財務KPIの設定

カーボンニュートラル
達成に向け
Scope1, 2, 3開示開始

社外取締役
インタビュー

建機用フィルタ

既存領域の深耕

高付加価値
フィルタ

電子制御化
の推進

貨物鉄道
農業・産業機械

新規領域の探索

建機用フィルタビジネス

高付加価値フィルタ製品展開

- ・油圧用
- ・トランスミッション用
- ・燃料用

次世代油圧システムを見据えた センサーによる電子制御化

新規分野開拓

貨物鉄道用
農機用・産業機械用

濾材開発

ロングライフ/ 環境配慮型素材開発

- 石油由来のPET樹脂
- バイオマスPETろ材開発
- 生分解性素材開発
- リサイクル循環

新規事業領域

YAMASHIN Nano Filter® を応用した新素材領域への進出



導電性素材

バイオマス
素材

シート素材

新・耐熱素材

M&A

ろ材

エアフィルタ

営業戦略の強化



代理店ビジネス（多品種/小ロット）

- ・ビル空調用
（プレフィルタ・中高性能フィルタ）
- 直接販売（高浄度 HEPA/ULPA）

NanoWHELP®



2024年3月期は
本業の稼ぐ力の改善、ESG経営の実践、
経営基盤の強化に注力

2024年3月期 通期決算発表
(2024年5月中旬)











新中期経営計画の公表を予定

目次

参考資料

① 当社基本情報

当社グループは、フィルタのキーパーツである「ろ材」の主な材料であるガラス繊維や不織布及びフィルタの構成部品に使用される金属加工品や樹脂加工品等の仕入を行い、建機用フィルタ、産業用フィルタ、プロセス用フィルタ、エアフィルタを製造しております。また、当社独自に開発した合成高分子系ナノファイバーを用いたオリジナルマスク及び取替用インナーシートの製造・販売を2020年5月より開始しております。

分野	取扱製品	製品イメージ	売上構成 2024年3月期業績見通し
建機用フィルタ	建機の駆動に不可欠である油圧回路の作動油、燃料のディーゼル・オイル、エンジン駆動に必要な潤滑油のろ過に用いられるフィルタ 用途: 様々な種類の建機		
ヘルスケア	合成高分子系ナノファイバーの特性である高捕集性能、密閉性、通気性を活かした高機能マスク、取替用インナーシート 用途: 国内外の一般消費者向け		
産業用フィルタ	様々な業界に応用されている油圧ユニットの作動油や潤滑油のろ過に用いられるフィルタ 用途: 工作機械、冷凍用圧縮機、農業機械、船舶、鉄道車両、航空機やヘリコプター等の産業機械		
プロセス用フィルタ	顧客製品の製造工程で行われるろ過・分離に必要なフィルタ 用途: 電子部品、精密部品、液晶ディスプレイや食品等の業界		
エアフィルタ	粗塵、中高機能のエアフィルタ 用途: 一般ビル、ホテル、各種工場等の除塵・脱臭等		

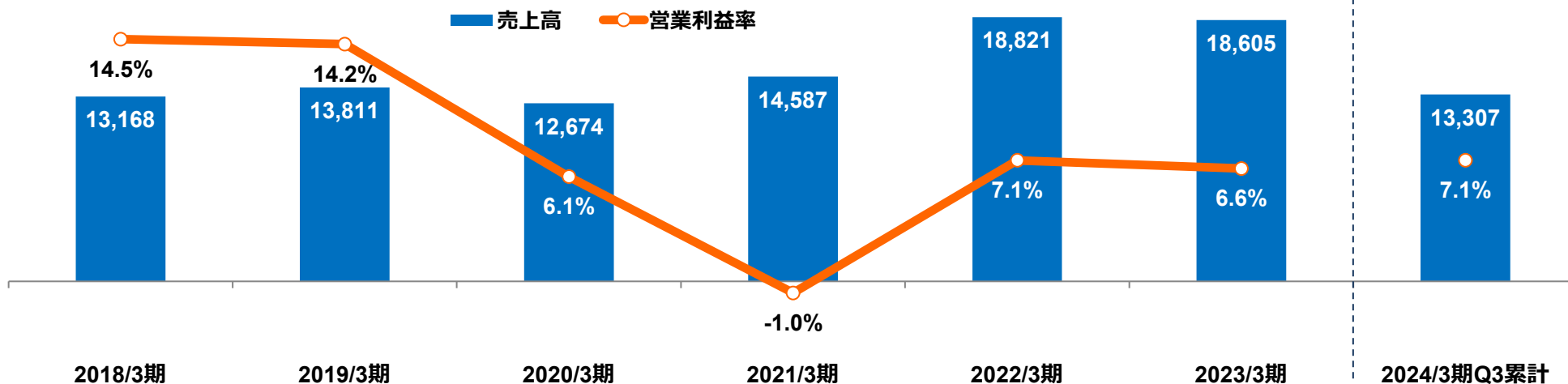
決算

参考資料

②財務ハイライト

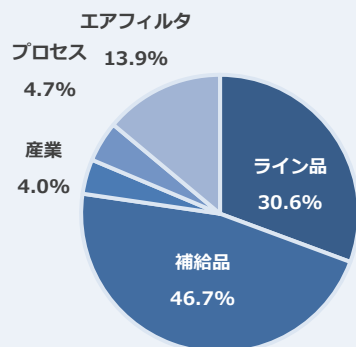
売上高・営業利益率推移

(単位：百万円)

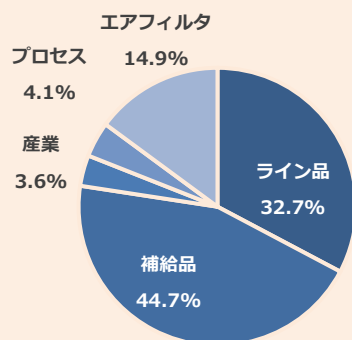


製品別売上高

2023/3期Q3累計

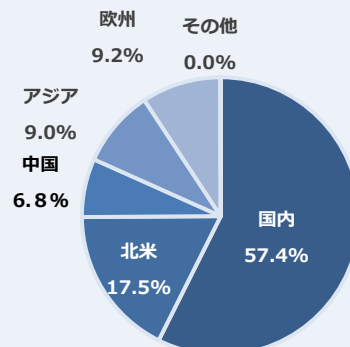


2024/3期Q3累計

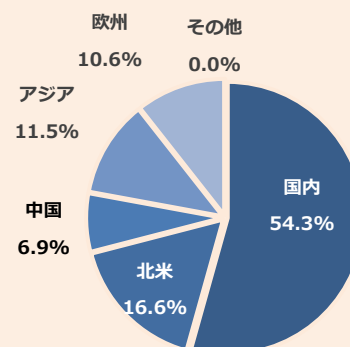


地域別売上高

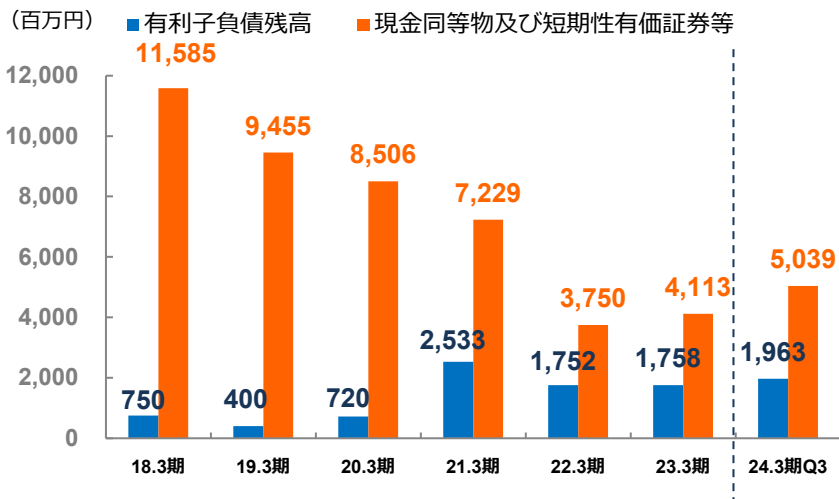
2023/3期Q3累計



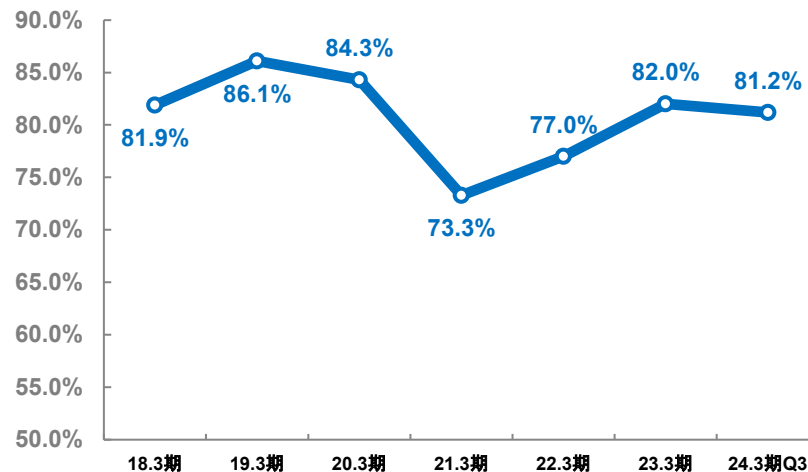
2024/3期Q3累計



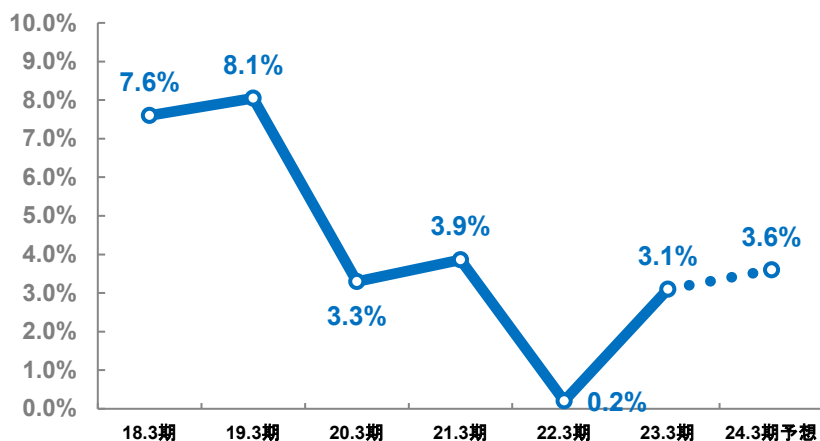
有利子負債・現金同等物及び短期性有価証券等残高



株主資本比率

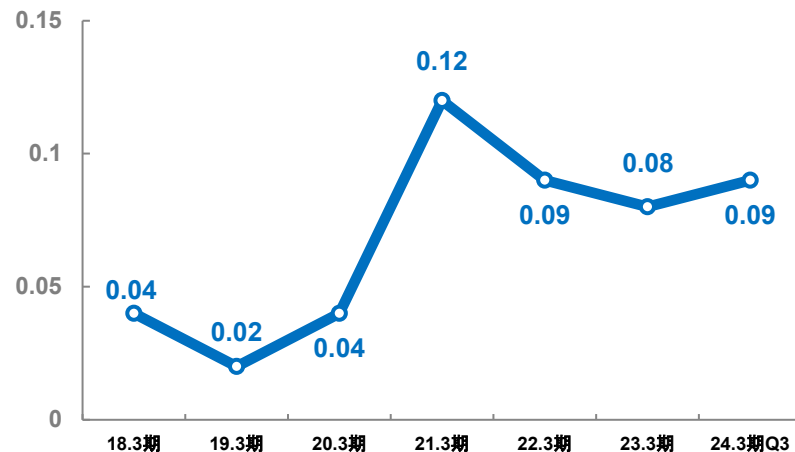


ROE



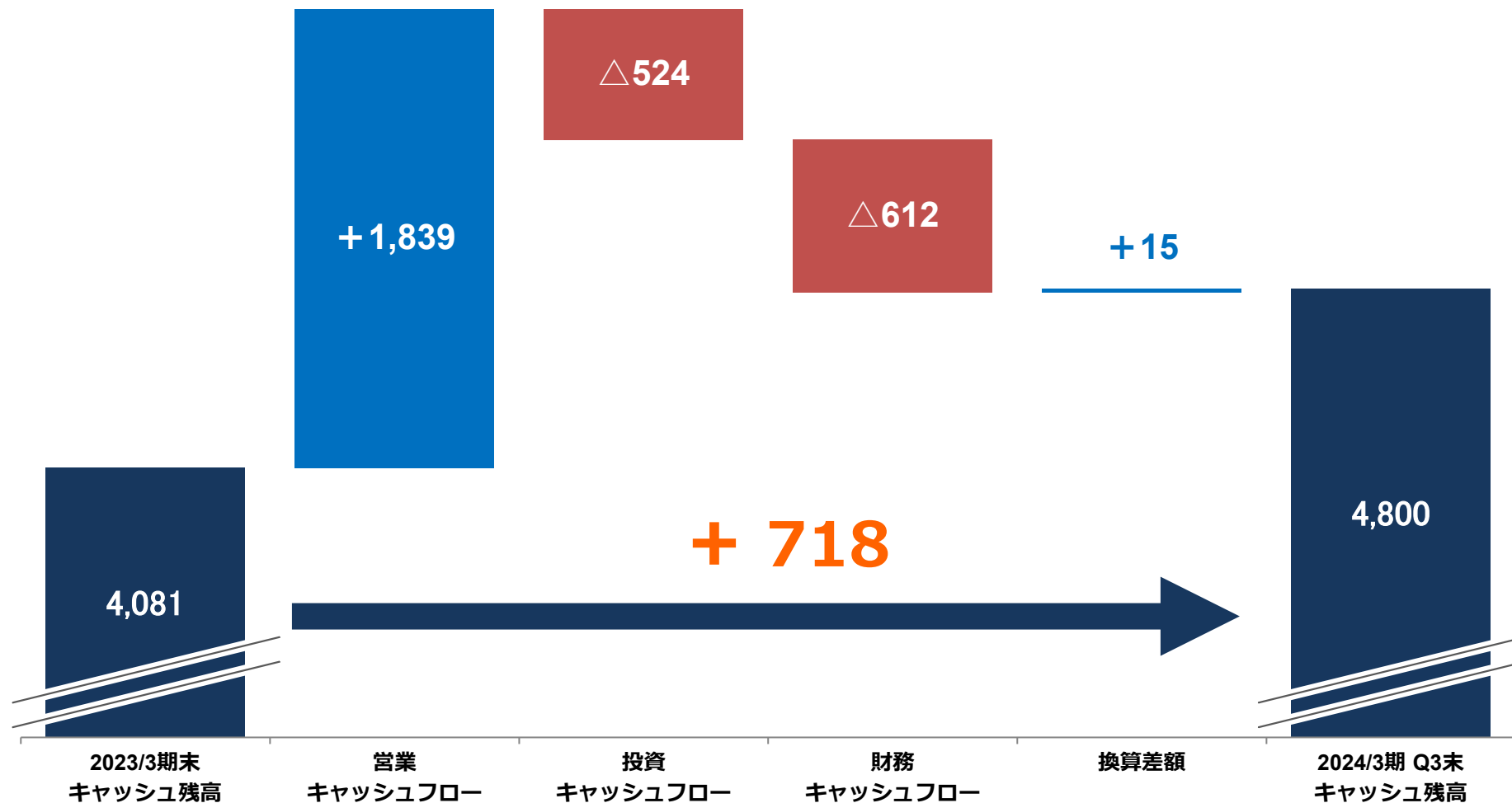
※18.3期に行った第三者割当増資を過年度より行ったと仮定して計算しております。

D/Eレシオ



※18.3期に行った第三者割当増資を過年度より行ったと仮定して計算しております。

(単位：百万円)



※1年未満に満期が到来する長期性預金(2023/3月期末 32百万円・2024/3月期 Q3末 239百万円)については現金及び現金同等物の期末残高に含めておりません。

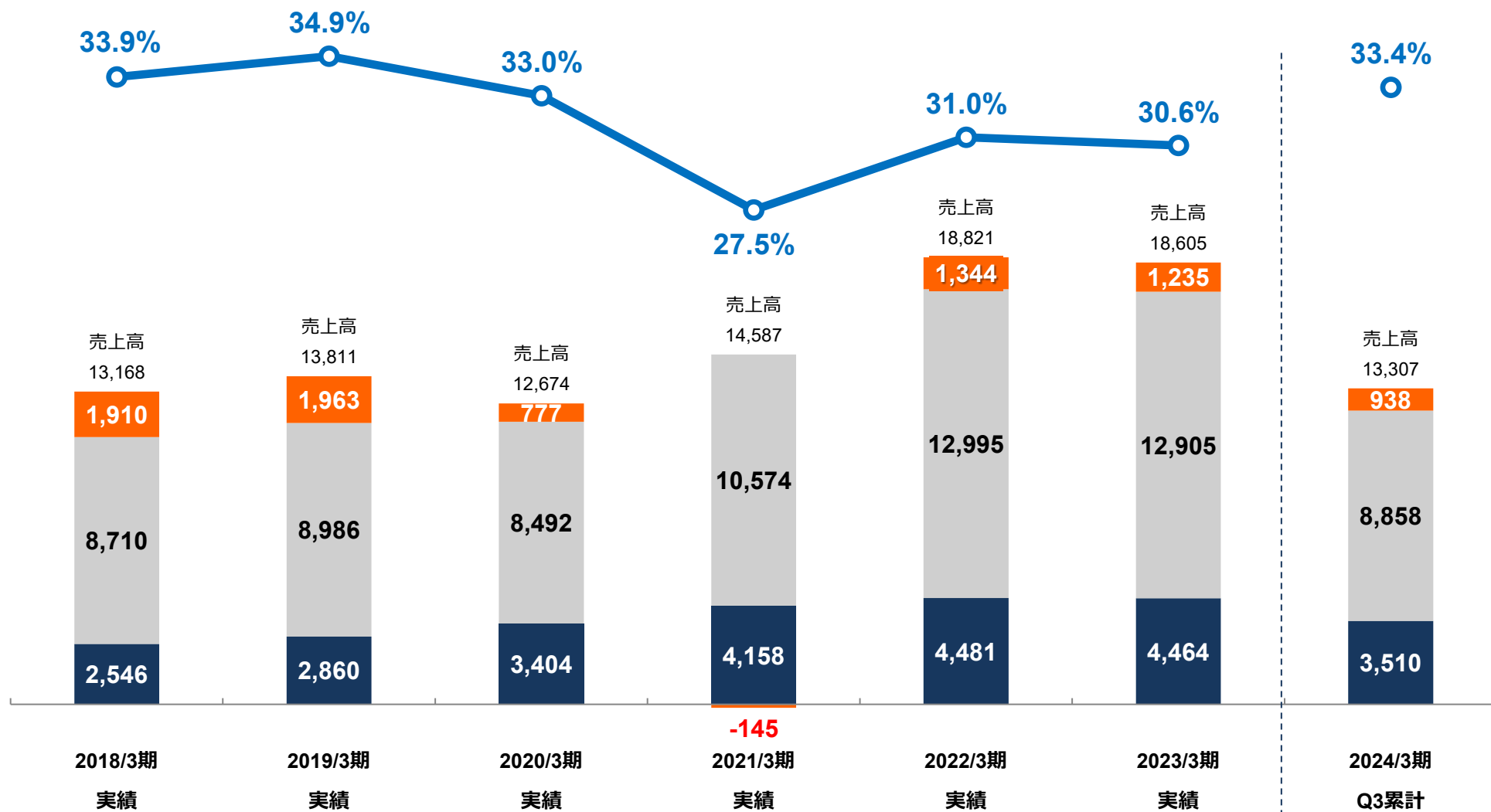
為替マリーの状況 (2023/4-12)

(単位：百万)

Currency	Incoming		Outgoing		Net	期中 平均レート (JPY)	円高ケース (10%)			円安ケース (10%)		
	各通貨	構成比	各通貨	構成比	各通貨		期中平均 レート △10%(JPY)	レート差額	影響額 (YTD)	期中平均 レート +10%(JPY)	レート 差額	影響額 (YTD)
JPY	¥12,300	61%	¥9,800	53%	¥2,500	-	-	-	-	-	-	-
USD	\$47.0	33%	\$48.9	38%	\$-1.9	¥143.3	¥128.97	¥-14.33	¥27.23	¥157.63	¥14.33	¥-27.23
EUR	€6.0	5%	€3.6	3%	€2.4	¥155.3	¥139.77	¥-15.53	¥-37.27	¥170.83	¥15.53	¥37.27
PHP	PP2.3	0%	PP318.9	4%	PP-316.6	¥2.6	¥2.31	¥-0.26	¥81.37	¥2.83	¥0.26	¥-81.37
THB	฿60.6	1%	฿30.3	1%	฿30.30	¥4.1	¥3.68	¥-0.41	¥-12.39	¥4.50	¥0.41	¥12.39
VND	11.1 đ	0%	404.2 đ	1%	-393.10 đ	¥0.6	¥0.54	¥-0.06	¥23.54	¥0.66	¥0.06	¥-23.54
Total	-	100%	-	100%	-	-	-	-	¥82.47	-	-	¥-82.47

(単位：百万円)

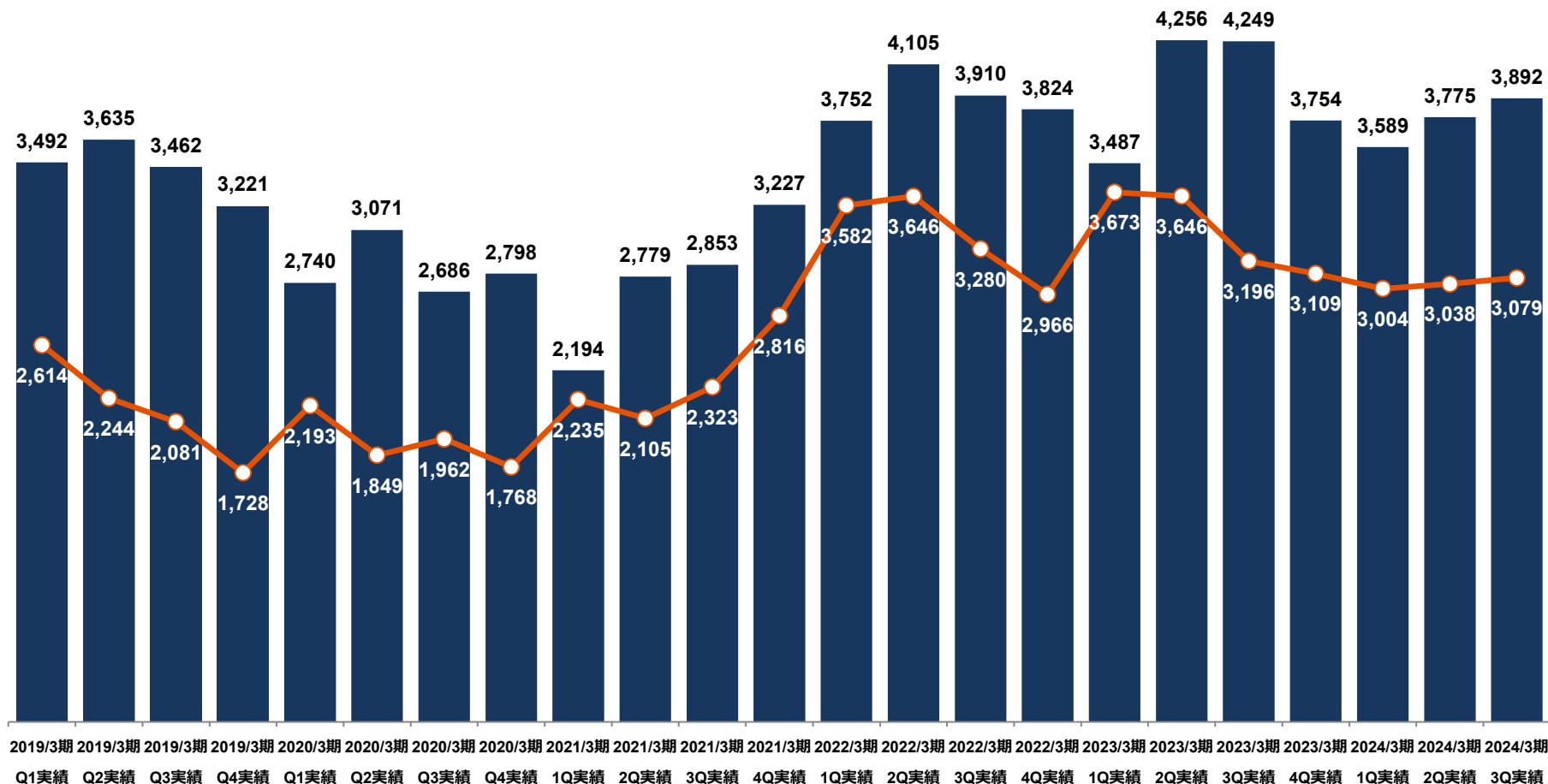
■ 固定費 ■ 変動費 ■ 営業利益 ○ 限界利益率



(単位：百万円)

■ 売上高

○ 確定受注残高



※ 売上高はヘルスケア売上を含めておりません。



この資料に記載されている業績の見通し等将来に関する情報は、現在入手可能な情報に基づいて作成しております
実際の業績は市場動向や業績情勢等の様々な要因等によって異なる可能性があります

この資料に関するお問い合わせは ヤマシンフィルタ株式会社 広報・IR担当まで

TEL 045-680-1680

E-mail ir@yamashin-filter.co.jp